



SENDMAIL

Press Release

## Sendmail 社、Computerworld 主催の 21st Century Achievement Award(21 世紀の偉業賞)を受賞

### 【2001 年 6 月 5 日カリフォルニア州エメリビル発】

インターネット・メッセージングの代表ベンダーである Sendmail 社は、先見性あふれる情報技術の活用をたたえて「2001 Computerworld Honors Program (2001 Computerworld 表彰プログラム)」が授与している権威ある賞「21st Century Achievement Award (21 世紀の偉業賞)」のビジネス・関連サービス部門に輝いた。Sendmail 社は、グローバルな IT 革命への貢献度と社会に対する影響力の大きさが評価され、同プログラムのメンバーである有力金融機関、モルガン・スタンレーの指名でノミネートされていた。

Computerworld 表彰プログラム審議会のパトリック・J・マクガバン会長は、次のように説明する。「Computerworld が贈る 21 世紀の偉業賞は、コンセプトの独創性、ビジョンの幅広さ、社会への貢献度の点から見て、情報技術の活用が特に注目し値する組織に授与されます。今回、優れた功績が認められて受賞を果たした Sendmail 社に心から敬意を表します」。

昨夜、米国ワシントン DC で開催された授賞式には、500 組以上の候補の中から選ばれた 53 組が一堂に会し、権威ある同賞の受賞者 10 組が発表された。

Sendmail 社の最高技術責任者 (CTO) であるエリック・オールマンは、「最初に sendmail というソフトウェアを作成したのは 20 年前でした。当時は、複数のネットワーク間で電子メールを交換するにはどうしたらいいかという、実に基本的な問題を解決しようとしていました。sendmail の技術が世界のコミュニケーションのあり方をガラリと変え、インターネットを支える重要な柱になろうとは、夢にも思いませんでした」と喜びを語った。

また、Sendmail 社の共同創設者でもある会長のグレッグ・オールソンは、「今回、受賞できたことに加え、スミソニアン博物館の常設研究コレクションへの収蔵が決まったことは大変な栄誉です。当社ではソフトウェアをオープンソース版と商品版という2つの形態で提供し、技術の面でもビジネスの面でも新境地を開拓してきました。その結果、インターネットとそこに集うすべての人々に恩恵がもたらされ、今回の評価につながったのだと思います」と述べた。

Computerworld 表彰プログラムは、1988 年に創設。100 人に及ぶ有力 IT 企業のトップらによって、人類の利益という観点で IT 利用に大きな功績のあった人々の偉業をたたえる必要があるとの認識から創設された。IT を使って社会に貢献した人々を選定し、その功績をきちんとした形で後世に伝えることで合意、最終的に同プログラムの創設につながった。現在、Computerworld 表彰プログラムでは、世界各地の受賞者から提出された事例 4000 件を収集している。同プログラムは、口述史料、映像資料、IT の歴史に関する重要な資料とともに、こうした事例のコピー資料を世界各地の博物館、図書館、大学、研究機関など 150 以上の機関に提供している。

Sendmail 社に関する事例研究は、その他の 2001 Collection の受賞者のものと共に、世界中の 150 以上の図書館や研究機関で永久的に保存される。

#### <Sendmail 社の概要>

Sendmail 社は、企業ユーザーや通信事業者を対象に、ミッションクリティカルなインターネット・メッセージング・ソリューションを提供している。業界標準のインターネット・メールサーバー「sendmail」を基盤に開発された商用版ソフトウェアの開発・発売元である Sendmail 社は、インターネットメール標準規格の開発をリードし、その成果を自社の商品版ならびにオープンソース版のソフトウェアにいち早く反映、実現させている。本社は米国カリフォルニア州エメリビル。英国、ドイツ、フランスに支社があり、販売代理店網が欧州やアジア太平洋地域に広がっている。Sendmail 社の詳細については、ウェブサイト <http://www.sendmail.com> を参照。